



統計スポット情報

No. 67

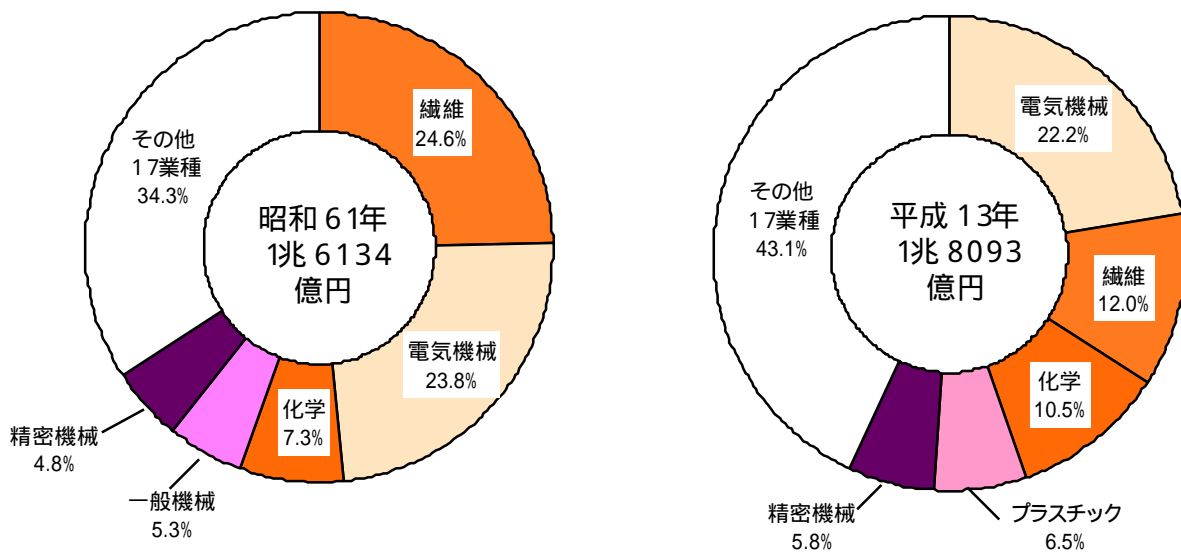
14.10.31 福井県総務部情報政策課

福井県の製造業の産業別構成比の変化

～平成13年福井県工業統計調査結果速報から～

昭和61年と平成13年の産業別構成比の変化

【製造品出荷額等】



産業別の出荷額構成比は、平成13年は電気機械（構成比22.2%）、繊維（同12.0%）、化学（同10.5%）、プラスチック（同6.5%）、精密機械（同5.8%）の順となっています。産業別構成比を昭和61年と比較すると、繊維が大幅に縮小しているため、縮小幅の小さい電気機械が、繊維と入れ替わって1位となっています。また、化学、精密機械は拡大していますが順位は変わっていません。一方、プラスチックは、昭和61年は構成比が4.1%で6位でしたが、平成13年は構成比6.5%で4位に上昇しました。

【事業所数・従業者数】

	調査年	実数	1位		2位		3位		4位		5位	
			産業	構成比	産業	構成比	産業	構成比	産業	構成比	産業	構成比
事業所数	昭和61年	9,682	繊維	37.6	金属	7.7	精密機械	7.6	食料品	6.8	その他	5.7
	平成13年	6,948	繊維	23.6	精密機械	12.6	食料品	7.8	衣服	6.6	金属	6.5
従業者数	昭和61年	108,837	繊維	31.3	電気機械	16.0	精密機械	7.1	食料品	5.5	衣服	5.5
	平成13年	90,810	繊維	18.2	電気機械	16.4	精密機械	8.8	衣服	8.4	食料品	7.0

産業別の事業所数構成比は、平成13年は繊維（構成比23.6%）、精密機械（同12.6%）、食料品（同7.8%）、衣服（同6.6%）、金属（同6.5%）の順となっています。産業別構成比を昭和61年と比較すると、繊維は大幅に縮小していますが順位は変わらず1位となっています。また、構成比は、金属が縮小し、精密機械、食料品、衣服が拡大しています。

産業別の従業者数構成比は、平成13年は繊維（構成比18.2%）、電気機械（同16.4%）、精密機械（同8.8%）、衣服（同8.4%）、食料品（同7.0%）の順となっています。産業別構成比を昭和61年と比較すると、従業者数も繊維は大幅に縮小していますが順位は変わらず1位となっています。また、構成比は、電気機械、精密機械、衣服、食料品が拡大しており、4位と5位の衣服と食料品の順位が入れ替わっています。